

勉強嫌い!

学校嫌い!

先生嫌い!

にもう慌てない!

おうちで

脳を伸ばす

育て方

発達科学コミュニケーション  
トレーナー 成瀬 まなみ

発達凸凹キッズの

やりたい!

知りたい!

を育てる

魔法のお手伝い

こども社長メソッド



# 凸凹キッズが自分の望む道に向かって 堂々と**羽ばたける未来を作りたい！**

7歳からの自分で見つける『お手伝い』で  
こどもの「やりたい！」を引き出し

発達の凸凹を**強み**に変えていく！

おうちで自分の『おしごと』を持つことが  
学校生活やお友達関係での自信につながり

## 自力で壁を突破できる力

になります。

自分のチカラで**問題を解決できる子**に  
育てていきたいと願うママへ、  
このメソッドを届けています。

発達凸凹キッズが将来を自分の力で歩み、

## 活躍する大人

になる為に

今の困りごととも未来への不安も

## 一緒に解決できる！

そんな子育てを実現するヒントを詰め込んだ  
1冊をお届けします。

# はじめまして！

ママの声かけで  
発達の凸凹を強みに変える！

7歳からのお手伝いで  
「自分で考えやり抜くシゴトカ」が  
楽しく育つ！  
『こども社長メソッド』の専門家

発達科学コミュニケーショントレーナー  
成瀬まなみです

このたびは、この小冊子をダウンロードして  
いただきありがとうございます。



# お子さんの「きもち」 理解できていますか？

家ではダラダラしていて宿題も支度もしない。  
切り替えが苦手  
何度ダメと言ってもやる。  
気に入らないことにはすぐにかんしゃく。

こんな子どもの困りごとに振り回される毎日。

先生にも、学校の外でもいつも謝ってばかり。

だけど我が子が、  
どんな気持ちでいるのかがわからない。

助けてあげたいのに  
**サポートの仕方がわからない。**

「私の育て方が悪いのかな？」

「どうしてうちの子だけ育てにくいの？」

そんな風に自分を責めてしまっているということ  
ありませんか？

実は、私がそうでした。

# 子どもの心を守れない 叱ってばかりの母でした

私の娘は、ASD（自閉スペクトラム症）とADHD（注意欠如・多動症）のグレーゾーン。

娘は2歳から激しいかんしゃく、こだわり、不安の強さがあり、気持ちの切り替えが苦手な子でした。

わたしが親から受けてきたしつけが全く効かなかったんです。

いつも不機嫌で、気に入らない事があるとすぐにかんしゃくをおこして泣き叫んでいました。

娘が**毎日SOSを出している**のに、色々試してみても解決することはなく、自分の娘なのに理解してあげることができなくて、

そんな娘に「**どうして欲しいの！**」と叱ってしまい、自己嫌悪の日々。

幼稚園の年中になると、  
先生からも集団になじめない行動や、  
お友達トラブルで注意されることが増え

家でもますます娘は**荒れていきました。**

少しでも苦手なこと、  
やりたくないことをするように伝えると  
何十分でも大声で泣き続けました。

このまま小学生になったら、  
着替えや宿題の度に  
この激しいかんしゃくに



**振り回される**のだろうかと、

娘の小学校生活を想像するだけで  
毎日が不安でたまらなかつたんです。



そんな時、

**発達科学コミュニケーション**に

出会い、その日をきっかけに子どもへの関わり方を  
根本から変えるチャレンジをしました。

きっかけは、発コミュの創始者である  
吉野さんの著書を読んだことでした。

そこには、今まで私がしてきた娘への対応とは

**全く違う方法**が書かれていたんです。

「本当にこのやり方で子どもが変わるの？」

そんな事を思いながら、

たった一つのことを **1日だけ** 試してみました。

そうしたら、その日は一度も  
かんしゃくを起こして泣くことが  
なかったんです。

そこからすぐに

**個別相談**に申し込み、受講を決めました。

自分も娘も苦しい、自己流の子育てを  
今すぐ卒業したかったからです。

個別相談では、

娘がずっと**無理してがんばっていたこと**

私の接し方のタイプも知ることができたので

その後の対応にすぐに生かすことができました。

勇気を出して相談したその日から、

**未来が変わるんだ！**

**娘を理解できるようになるんだ！**

と希望が湧いたことを今でも鮮明に覚えています。

すると、受講スタートから3週間ほどでほとんどの問題行動はなくなり、

3ヶ月後には自分からスッと支度をしたり動画を見る時間を守れるようになり

## 自分でどうするべきか？

を考え行動できるようになっていきました。

そして私に子育ての軸ができたことで、子どもの感情に振り回され、悩むこともなくなりました。

感情のアップダウンが激しくて**大変！**

不安が強くて**大変！**

発達凸凹キッズに振り回される子育てから卒業してお子さんの強みを活かす未来にシフトするには、

凸凹キッズの**脳**を育てて

自分で考え**行動できる力**を伸ばす！

この2つのポイントが重要です。

私にもできたんだから、

これを読んで下さっている **ママ** にもできます。

脳を育てるコミュニケーションを学んで  
こども社長メソッドをおうちで楽しく実践すると、  
山登りのような**辛く険しい子育て**から  
川を舟で下るようにスルスルと**ラクに楽しく**  
**凸凹を強みに変えられる子育て**に変わっていきます。

お子さんとご自身のために

**私にも変えられる！ 変わりたい！**

そう思ってこの続きを読んでみて  
いただけたら嬉しいです。

子どもの**未来を輝かせる**のは  
私たちママの声かけです。

やる気を引き出す声かけで、  
答えのない時代を怖がらず、  
自分のチカラで夢を実現させていく。



そんな我が子に感動する子育てを  
一緒にしてみませんか？

# 90分無料オンライン個別相談

読者の方のみ初回無料で10名限定で受付中

＼ママの声かけ×お手伝いで／

学校が**苦手**な子に**挑戦する力**  
が育ち**動き出す** 「こども社長メソッド」

おうちキャリア教育スタート個別相談会



パソコン

スマホ

タブレット

があればお家から相談できます



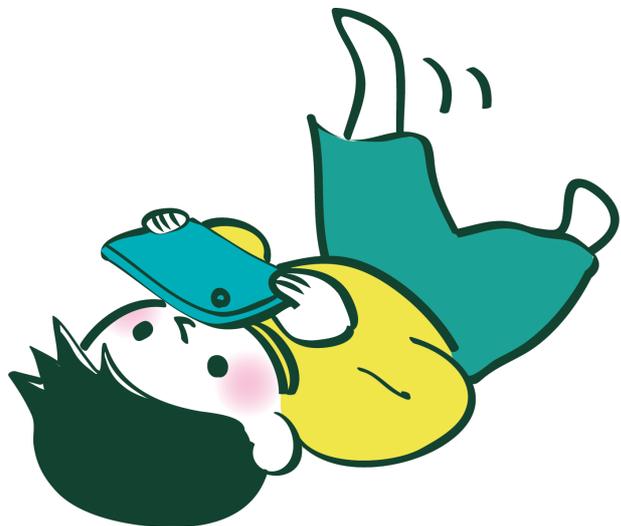
▼お申し込みはこちらから▼

<https://www.agentmail.jp/lp/r/8401/77510/>

↑クリックすると詳細ページが開きます↑

# Chapter 1

学校嫌い・勉強嫌いな子  
に悩む全てのママへ



# おうちで子どもを伸ばす秘訣を知ると わが子の未来が変わる

宿題が嫌い  
で毎日やらせるのが大変、  
授業でノートを取らない、  
理解力はあるのにどうも勉強が好きじゃない。

興味のあるものの記憶力はスゴイのに、  
漢字はなかなか覚えられない。

こんなお悩みはありませんか？

発達障害・グレーゾーンのお子さんは  
理解する力はあるのに宿題をなかなかやらない  
授業でぼーっとしてしまう、  
学校に行きたくないと言う。  
このような状況が見られるお子さんが私の生徒さんのお子さんにもとても多いです。



きっとこの本を手にとっていただいたあなたも、  
「うちの子どうしてここはできるのに、ここだけ苦手なの？」とお子さんの行動できない理由がいまいちわからず悩んでいらっしゃるのではないのでしょうか。

実は、私の小学4年生の長女も以前は「宿題」の言葉を聞くだけで**かんしゃく**を起こし、終わらせるまでに2時間は当たり前。**毎日泣きながら無理やりやらせるような日々**でした。

私の生徒さんも毎日たくさんの苦勞と工夫を重ねても、うまくいかない子育てに悩み疲れ「**もう策がありません・・・**」とご相談に来られる方も少なくありません。

ですが、研究と実践でわかったことがあります。

発達障害・グレーゾーンの子であっても、日本の教育の当たり前の学習方法が向かない定型発達のお子さんも「**学ぶこと、知ることが嫌い**」なのではありません！



だからこそ、「まなびの与え方」で**子どもは必ず伸ばすことができます**。

そしてセットで必ず必要になるのが、発達凸凹キッズを伸ばすための正しいコミュニケーション方法です。

ママの接し方、伝える言葉によって子どもの行動は**驚くほど変わります**。

おうちでしかできない。

**ママにしかできない**お子さんの**脳の育て方**があります。

この方法を使いこなしていくことで、  
**学校に行けなくて勉強についていけない**・・・。  
そんな不安を感じるのではなく、

休む選択をしたとしても、  
**勉強の心配をすることなく**  
**安心して子どもを伸ばせる選択肢**を、  
ぜひもう一つ持っておいて欲しいんです。

**学校の勉強は教科書やドリルを使わなくても**  
**お手伝いで全て学べる！**  
そう言っても過言ではないからです。

毎日の親子時間が、ママがたった一つのコミュニケーション方法をマスターするだけで、  
**子どもの脳を育てる時間**に変わる。

そんな「魔法のお手伝いトレーニング」についてお伝えしていきます。

## Chapter 2

「学ぶ」って何？の  
視点が変わると  
勉強キライの  
正体がわかる



子ども達の学びの場所・場面はどんなところがあるでしょうか？

- ・ 学校
- ・ 宿題
- ・ 習い事
- ・ 塾
- ・ お友達との遊び
- ・ 大人との遊び
- ・ 旅行や体験



いろいろな場で子ども達は日々学び吸収しています。

ですがこの中で、発達凸凹キッズにとって**苦手な学び方**があります。

なぜ苦手か？と言うと、発達障害の特性が関係している場合があるからです。

例えば、集団が苦手なお子さんが**ザワザワした教室で大人数で授業を受ける事**だったり、

書くことが苦手なお子さんが、毎日新しい漢字を**10回書くことが必須の宿題**だったり。

長時間集中することが難しいお子さんが**45分間静かに席に座っていないと叱られて**しまったり。

このような「苦手な環境」でも実は、発達障害グレーゾーンのお子さんは、無理をすればなんとか外では合わせられてしまう頑張り屋さんが多いので、頑張っているのにできないことがあると「やる気の問題」として見えてしまい、大人に叱られやすい傾向があります。

そのため、「できない僕が・私が悪いんだ」と自分を責めて自信を失ってしまう子がとても多いのです。

けれど、発達凸凹キッズは、実は本来は理解力が高く、創作意欲が高い、好きな事の記憶力もやり続ける集中力も持っているお子さんがとっても多いんです。

だからこそ、大人達の対応や与える環境、かける言葉によって「知りたい」「やってみたい」という学習への意欲はいくらでも高めることができます。

学校に行かなくても、ママがわが子の脳を育てる最高の先生になれる！

**勉強＝机に座って学ぶもの**

一旦この概念を少し横に置いて、もっと子どもの"シリタイ"を引き出す方法、  
"ヤリタイ"をみつけるチカラ、  
"ナリタイ"を叶えるチカラの伸ばし方について  
ご紹介します。

## Chapter 3

お手伝いの工夫で  
脳が育つと  
子どもがサッと動き出す！

＼おうちでキッズニア体験／  
『こども社長プロジェクト』



# なぜお手伝いの工夫で 子どもが動くようになるの？

学校が苦手な子、勉強が嫌いになってしまった子に遊びながら学ぶ楽しさをどう届けていけば良いのか。

それを解決するのが脳に届くママの声かけと、**子ども**  
**の行動を根本から変えていく魔法のお手伝いトレーニ**  
**ング**「こども社長プロジェクト」です。

脳は「楽しくて」「面白い」と  
感じることで育ちます！

だから！つまらない作業をさせるのではなく、  
**自分が社長になって**自分でお仕事を探し、  
自分で何をするかを決める事で、  
与えられる作業から「自分の仕事」に変わる！  
というポイントを大切にしています。

そんな自分で見つけるお手伝いで、  
**めんどくさがりな発達凸凹キッズの脳を変えていく！**

そのために必要な自信は自分で決めた事をどれだけできたか？という**達成感**と、やった事を褒められたり、自分のおかげで誰かが助かったという**自己効力感**が大切なんです。

発達凸凹キッズは特にやりたくないこと、難しいと感じること、めんどくさそうなこと、初めてで不安なことは**大キライ！！**ですよね。

なので、これをやれば賢くなる！とか毎日続ければ計算が早くなる！のようなドリルを作っても



取り組ませる事自体が**大変になってしまう。**

それではどんなに力がつくものであっても続きませんよね？^^

だからこそ、ママの**子育てが楽になれること**を必須条件にして、

さらに楽しいことで凸凹キッズの脳を育てるためには、子どもたちにどんなワクワクを感じてもらおうかな？

そんな事を考えながら創ったワークです✨

# どうやる？こども社長プロジェクト

お子さんの大好きなママを**どんな事で助けよう？**  
おうちの中の役割で**こんな事を手伝ってみたい！**  
そこからスタートします。

ママが手伝って欲しい事をお願いするのではなく、  
自分で決めた仕事を、自ら行う事が  
自信に繋がっていく。

職業体験テーマパークのキッズニアのように、  
子どもたちが自分からオシゴトを選んで  
**楽しみながら取り組み、学んでいく。**

そんな新しいお手伝いスタイルで、  
**お子さんの自信を育み、**  
**ママも楽になれる！**

お手伝いの工夫で  
**自分で考えやり抜く力を**  
楽しく育てて行きましょう。



## Chapter 4

「オシゴトカ」を  
低学年の今から身につけて  
ほしい理由とは？



学校が苦手、勉強キライな小学校低学年の凸凹キッズに「オシゴト力」を身につけることが、なぜ今重要なのでしょうか？と思いますよね。

今はまだ小学生の子どもだけけれど十数年後にはどんな子にも確実に、ママがどんなに助けてあげたくても手出しできないひとり立ちのタイミングがきます。

けれど、人生において一番大切な**自分の力で食いつぶされない未来を手に入れる方法は、**学校では教えてもらえないからです。

私は以前、社会人向けのビジネス講座や経営学の大学院を運営する会社で仕事をしていました。



その仕事を通して、ビジネスの専門家と仕事をする中で、**これから求められる人材はどんな能力を持つ人なのか？**  
という情報に日々触れていました。

それが、どうして**おうちでのお手伝い**と関係があるのか？

それはビジネスでも教育の場でも共通して言われていることが**鍵**になります。

実は、これからの「答えのない世界」を生き抜くために必要になる能力は、今まで重要視されてきた、IQや学力テストの点数のような数値化できる能力ではなく、

問題解決力、創造力、やり抜く力など数値化できない**「非認知能力」**

が重要になってくるからなんです。

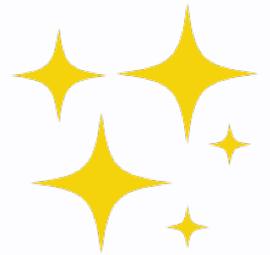


# なぜ困りごとが強みになるの？

これからの子どもたちに必要な「非認知能力」。  
それが実は、**困りごとだと思っていたことが  
強みになる可能性**を表しています。

凸凹キッズの特性である、

- ・ 独特の感性→**創造力**
- ・ こだわりの強さ→**やり抜く力**
- ・ 衝動性→**やる気**
- ・ 何度ダメと言っても聞かない、  
やりたいことは試してしまう→**探究心**
- ・ 不安が強い→**慎重な判断力**



今は困りごとに隠れているこれらの力は、  
**正しい接し方で磨く**ことで  
答えのない時代を生きる力になります。

そして、この非認知能力を育てていくのに最適なのが  
おうちでできる「**お手伝い**」なんです。

だからこそ、私は発達科学コミュニケーションで  
ママとお子さんとのコミュニケーションを円滑にして、  
ママの声かけで、将来の力につながるチカラを  
一緒に育てていく方法をお伝えしています。

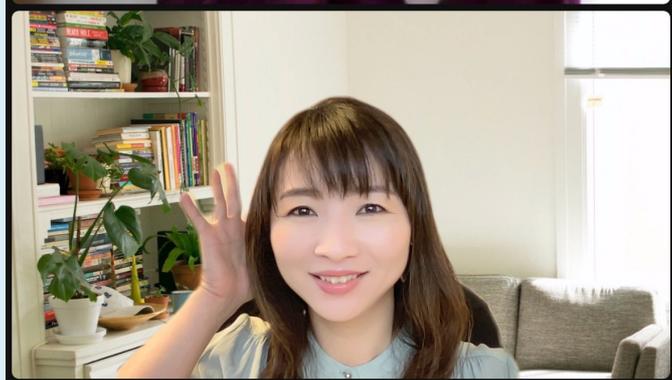
# 90分無料オンライン個別相談

読者の方のみ初回無料で10名限定で受付中

＼ママの声かけ×お手伝いで／

学校が**苦手**な子に**挑戦する力**  
が育ち**動き出す** 「こども社長メソッド」

おうちキャリア教育スタート個別相談会



パソコン

スマホ

タブレット

があればお家から相談できます



▼お申し込みはこちらから▼

<https://www.agentmail.jp/lp/r/8401/77510/>

↑クリックすると詳細ページが開きます↑

## Chapter 5

自分で考え  
やり抜くシゴト力が育つと  
子どもはどう変わる？

生徒さんとお子さんの  
～成長ストーリー～



# こども社長で身に付くのは「生きる力」

では、発コミュ講座とセットでお届けしている

## 「こども社長メソッド」では

どんな事を学べるのか？

全4回のワークの内容をチラっとお見せしますね！

## こども社長メソッド

4つの簡単ワークでこども社長メソッドを親子で楽しみながら学ぶことができます

### ①こども社長プロジェクト

お子さんに社長になってもらうことで、お手伝い出来るキッズになるだけでなく、自分からおしごとをしたくなるワーク！



### ②身の回りの不便を探して問題を解決！

身の回りの不便を探して発明家・起業家になる！  
問題解決を学ぶワーク！



### ④企画から考えよう！お出かけワーク

考えて、調べて、実行するワークで、家族のお出かけをプロデュース！身近なお出かけで企画を創造しよう！

### ③マーケティングの基本！喜んでもらうって何？

「誰に、どのような価値を、どのように提供するか」というマーケティングの基礎を、ママを喜ばせる大作戦♡で学びます

『こども社長メソッド』は、  
4つの簡単なワークにお子さんと楽しく取り組むだけで  
おうちで、特別な道具もテキストも使わない！

**キャリア教育ができる**オリジナルのメソッドです^^

発達科学コミュニケーションの講座の受講と  
合わせて進めていく事で、最大限の効果が  
出るものになるので、通常は**本講座ご受講の方**に  
お伝えしています。

どれも記入例があったり、シートに記入してもらう形式にしていますので、簡単に親子で楽しく取り組んでいただける内容になっています。

社長としてお手伝いをしたり、

ドラえものの道具を発明するようなワークを通して問題解決を学べたり、

大好きなママを喜ばせる作戦を考えたり、

お出かけをプロデュースしたり。

そんな遊びを通して学べるおうちキャリア教育になっています。

全体を通して学ぶことで、責任感や自立心だけでなく、お仕事するって楽しい！自由に考えていいんだ！

と分かり、自分から動く、仕事を見つけるという視点が身に付きます。



言わなきゃやらない、  
言っても動かない。  
嫌な事には癩癩を起こしてしまう。

そんな姿を見て、  
これから先のAI時代、答えのない社会を  
生き抜く力が必要なのに

うちの子将来「働く大人」になれる？

そんな風にお子さんの未来に不安を感じることは  
ありませんか？

今回、そんな不安を未来への希望に変えるために  
一足先に発達科学コミュニケーションと  
こども社長メソッドを学び、

お子さんの脳をぐーんと発達させた  
4名のママのストーリーをお伝えします。

勇気を持って決断した先のストーリー。

今回はほんの一部ですが  
ご紹介いたします。



事例  
1

Yさん  
(小2 HSC・小4 ADHDグレー女の子ママ)

◆最初はお手伝いよりもまずは自分の事をして欲しいと思っていました

受講する前は、やりたくない事は後回しで、やりたいことしかしない。

やり始めても、途中ですぐに目的を見失ってしまい他のことをやり始める。

そんな状態だったので、  
お手伝いまでできるようになるのかな？  
という気持ちが正直な所でした。

それよりも、まずは宿題や学校の準備のような自分の事を言われなくてもできるようになったり、指示されたことは素直にやってほしい。

そんな気持ちもありながら、成瀬先生のおうちキャリア教育に興味があり受講を決めたのでまずはやってみよう！と思いました。

## ◆子どもはママの仕事を実は知らないという 事実直に直面！

最初のうちは、まだ子どもに**かんしゃく**があったり、**私の指示が上手にできなかつたり**という所がネックになり、なかなかお手伝いをするまでの気持ちを作ることが難しかったです。

子どもにどんなお仕事をしてみたい？と聞いても、案外私が家で何をしているのかを見ていない（笑）のか、あまり子どもからアイデアが出てきませんでした。

そこで、お仕事選びというところで一旦つまづいてしまったので、まずは私がどんな家事をしているのか探してみるところからやってみることにしました。

## ◆こども社長もまずはスモールステップや 3Sなど発コミュの基本が大事

はじめはお手伝いというよりは、喜んでやってくれること（おやつを選ぶ、おばあちゃんに電話をかける、夕飯に作ってほしいメニューを聞くなど）をお願いしたりして、  
**親子の関係を良くする事からはじめました。**

そのうちに、私が家でどんな仕事をしているのか、ママを観察して見つけたらここに書いてね！とお仕事をクイズ形式にしてみました。

するとママこんなお仕事もしてるよね！と発見するのが楽しくなったようで、子どもが徐々に私が家でどんなことをしているのか？という事が見つけられるようになっていきました。

◆発達専門家ならではのアドバイスだからこそ凸凹キッズのキャリア教育がうまくいく事を実感

子どもがどうしたらお手伝いをする？ということメールで何度も相談させていただき、その度に、**具体的で的確なアドバイスをいただきました。**

成瀬さんの言う通りに子どもに声かけしてみると、驚くほど素直に動いてくれるようになり、**子どもに合わせた声かけがいかに大切か**がわかりました。

子どもの特性を理解してアドバイスして下さるので、きょうだいそれぞれに合わせて、上の子はこういう風をお願いするといい、下の子はこんな風にやる気を引き出す方が向いているなど、発達専門家の視点がとても参考になりました。

また、私が上手くいかない点を相談した時は、  
「ここまでは上手くできてる！ただここが少しだけ  
もったいない！もう少し楽しく誘うにはこうしてみ  
ては？」など

私のできている所を見つけてフィードバックして  
下さるので、私にも子育ての自信がついていきました。

### ◆ やってみてわかった「脳を育てるお手伝い」 の効果

宿題を後回しにしなくなった事、ゲームをやめら  
れるようになった事、かんしゃくを起こさなく  
なった事が驚きでした。

どうしてお手伝いをすることで、ゲームの時間が守  
れるようになるんだろう？と  
学ぶ前はその理由がつかず、本当かなあと正直  
あまり信じていませんでした。

なので、こどもが自分の仕事としてお手伝いをする  
ようになり、人の役に立つことで自信がついたこ  
とで、関係のないように思えた、宿題をしない、  
ゲームをやめられない、かんしゃくを起こすと言う  
悩みが解決したことに正直驚いています。

お料理に興味のある下の子は、**卵を割ることを楽しみにしている**ので、毎朝家族に卵焼きを作ってくれています。

お手伝いを始めるまでは、**朝は何度起こしてもなかなか起きてこない子**でしたが、今は「私が起きないとみんな卵焼き食べられないもんね！」との責任感から、目覚しをかけて**自分から起きてくるようになりました**。

上の子は、きちりと並べることが好きなので、洗濯物を干したり、端をピッタリと合わせて丁寧に畳む、洗濯屋さんをしていています。

どの形で畳めば、衣装ケースにキレイに並べることができるか？まで考えて、**畳み方を研究してくれています**。私以上に丁寧に畳んでくれるので、引き出しの中が**スッキリと整理しやくす**なりました。

発コミュで学んだ、**貢献欲求**や、**自己効力感**、**自己学習力**全てを満たすのが、**脳を育てるお手伝いなんだ**と感じています。

こども社長メソッドを組み合わせることで、発コミュの学びが何倍もの効果を生んでいることを実感しています。

## ◆こども社長メソッドを使い倒して未来の力に 繋げたいです

子どもたちには、凸凹キッズだからと、できないことを諦めるのではなく、自分の好きなことをどんどん見つけてほしいです。

そして、その好きな事を将来のシゴト、趣味、生きがいにつなげられるように、たくさんの経験をさせてあげたいと思っています。

そのために、まだ初めてのことには不安を感じやすく、最初の一步を踏み出すことに苦手さがあるので、こども社長メソッドの、おでかけワークや、問題解決ワーク、相手目線で考えるワークももっと活用していきたいです。

新たな夢は、こどもが計画してくれたおでかけワークの旅を家族で毎月楽しんで、こどもの視野をもっと外に広げて、自分の目で見えた体験を将来の力に繋げて行ってほしいと願っています。

事例  
2

Iさん  
(小2男の子・自閉症、3歳女の子ママ)

◆**こだわりが強くやりたいことしかしないわが子の対応に叱るばかりの毎日でした**

ちょっとした友達の発言もネガティブに受け止めすぎてしまい、家では**こだわりが強く、かんしゃく**をすぐに起こしていました。

賢さはあるのに、短期的な記憶が苦手なため忘れ物がひどく、今やりたい！となると我慢ができない事に**私もイライラ**していました。

ゲームがやめられず、食事も食べない、お風呂にも入らない。

それなのに完璧主義な面もあるので、時間が間に合わなくなってくると間に合わない事にかんしゃくを起こす。

**だったら早くやっておけばいいでしょ！**と叱ってばかりの毎日でした。

◆叱るばかりの子育てを卒業して子どもの才能を伸ばす子育てをしたいと思いました

きっかけは参加させてもらったセミナーでした。できない事への劣等感があり、そのため友達のほんの些細な言葉を間に受けて傷つきすぎてしまう。

こんなに自信を失っているのに、家でも叱られていたらこの子の将来を潰してしまうかもしれない。叱るばかりの子育てを卒業して、子どもの才能を伸ばす子育てをしたい。

そう思って個別相談に申し込みました。ですが、正直なところ個別相談を受けるまでは受講まで考えていませんでした。

なぜなら、夫が子どもの個別療育に反対していたからです。

療育に対する理解もない状態だったので、私がお金をかけて療育を増やそうとしていると言ったら絶対に反対されるとわかっていました。

## ◆息子に笑顔が増えてネガティブな発言も格段に減りました

実は成瀬さんには正直に受講はできないことを事前に伝えていました。

それでも、事前に送った我が子の状態と私の悩みを読んで、「ご主人に反対されたからと言って、息子さんにはサポートが必要だと感じていらっしゃるのに、本当にそれでママは納得できますか？」と私の本音を聞いてくれました。

そこで、個別相談でしっかりと不安なことを伝えることで、これからどんなサポートをしていけば息子と私に信頼関係が築けるのかを知りたいと思い受講を決めました。

一番の違いは、子どもの行動は同じでも、私がイライラしなくなったことです。

私にとっての生活がそれによりガラッと変わりました。おかげで息子のやっていることを、笑顔で待てるようになりました！

そうしたら、息子に笑顔が増えて、自信が育ってきていることを表情からも感じられるようになりました。

ネガティブな発言も以前に比べて格段に減っています。

◆褒めるだけでなく自分への否定は安心できる環境を作ることサポート！

肯定の声掛けのバリエーションを増やして「これができた！」と報告してくれたら、ちょっとおおげさに驚いたり、興味関心を示すようにしました。

実況中継の声掛けをしても「僕べつに偉くない！」と否定してきたときは、とにかく口出ししたいところをぐっと我慢して**安心できる環境を作り、**

好きな工作や絵、色水遊び等**好きなことに対するサポートをしてあげる**ように気をつけました。

今やりたいという事には、できる限り家事等を中断して付き合うよう心がけました。

◆難しいと思った時はこんな風に乗りました

コツコツ取り組むタイプと、やる気が入ったらスイッチがグッと入るタイプなどあると思うのですが、息子は後者のタイプのようです。

こども社長もタイプに応じて、やり方を変えてみた方がやる気が引き出せることがわかりました。

決してこちらから、押し付けず気が乗らない時にはいったん引いておいて、お手伝いしたいと思わないなら**内容を変える、行動をシンプルにする**、など工夫しました。

卵焼き大臣などすぐ終わるお手伝いにする等がわが家では効果的でした！

自分の子供なりのアレンジが難しいところかなと思います。

◆なかなか改善しない問題はやっぱり相談するのが一番でした！

ゲームに集中しすぎて時間が守れず、はじめの頃はゲーム終了時間の度にかんしゃくを起していました。

朝起きる原動力の為に朝起きたらゲームをさせていましたが、起きる時間が遅いため、やるべきことの時間が足りず、学校に間に合わないことに癩癩を起して、さらにはいきたくない理由（友達にからかわれる・体育がきらい等）を**言って 2学期からは登校しぶりが毎日続きました。**

状況・原因・結果を自分なりに考えどうしたら本人の納得できるようになるのか成瀬さんにも相談しながら必死に考えました。

そこで、まずゲーム時間を確保するため、早起きさせること、せかさずに、「多分〇〇分でも間に合うと思うんだけど？」と私の声掛けで少し遅れてもギリギリで間に合うこと、その時間に登校したら仲良しの友達に会えることを発見しました。

すると体育に関しては、自分でクリアできる目標を決めて取り組むように先生にもスモールステップに理解を示して頂いたおかげで、学校に行きたくない理由をかなり減らすことができました。

また、登校前のかんしゃくが激しい時にネガティブ発言が出たときは、その場を離れて様子を見守ることにしました。

無事に学校に行ったかどうか玄関付近で見守っている時は毎日気が気ではない日々でしたが、そうしているうちに徐々にかんしゃくを起しても、すぐに切り替えられるようになりました。

その方法ではかんしゃくが落ち着いたその瞬間は褒められないので、帰って来たら好きな事をさせてゆっくり過ごさせるなど、声かけだけでなく、別の方法やタイミングでも頑張ったことに対するご褒美時間をとるようにしたことも効果がありました。

また、指示出しに関しては、必ずご褒美とセットにすることで、やる気をあげる作戦を実践しました。

ご褒美がないとできなくなりませんか？と聞いたこともありましたが、必ずセットでほめていけば、ほめられることで自分で動くようになりますと成瀬さんから言われ、信じて実践してみました。

本当に今では、毎回ご褒美がなくても、肯定の声掛けで行動することができています。

私がイライラするときは大抵、世間体を気にしてのことだということにも気づけました。

「宿題を最近してこないんです。」「忘れ物が多いです、本人の意識がないことには・・・」と困り事を学校や療育から言われた時などです。

そんな時も、常識にとらわれない楽しい事で脳を動かす発コミュの考え方を貫こう！という考えに変わって子育ての自分の軸ができた事で、不安を感じなくなりました。

今では、夜のルーティンを自分で決め、宿題も主体的に取り組もうとする変化が見られています。

お菓子のごみを何も言われなくても自分で捨てたり、トイレのドア・電気を消したり、そういう**小さな進歩**が毎日の中に溢れています。

苦手だった作文も、先生からテーマを噛み砕いて説明してもらったところ、スラスラと考えられるようになったそうです！

これからも色々と悩みは出てくると思いますが、基礎講座はもちろん、成瀬さんとのメール相談や、Nicottoライブでのお母さんの成果事例の動画でこれ真似してみよう！と思ったことはすぐ実践し、パステル総研の記事も参考にしながら**対応できています**。

私も人間なので完璧にはできないし、できないときはどうしたらいいですかと聞いた時、「今日はほめられない！という時はあえて離れたり、疲れた時はグッジョブサインだけでもいいんですよ！」という成瀬さんの一言がとても**心の支えになりました**。

これからも発コミュを続けて、親子の楽しい関係と成功体験を続けていきたいですし、**将来が楽しみです**！

◆一番の成長は人の役にたつ喜びで動ける子  
になったこと

お手伝いを通して、妹の飲み物をついであげたり  
家電のスイッチを切ったり、自分でできる事で  
ママの役に立ちたいという気持ちが芽生えたことが  
素晴らしい成長だと思います。

料理の手伝いも口出しをせずサポートしたことで、  
息子がどうしたらうまくできるか？と工夫する考え  
に至り、自分が過保護すぎていたことを実感しまし  
た。

最初に取り組んだお風呂の社長も「知ってる？僕まだ  
これやってるんだよ！」とたまにきれいなタオルの  
準備をしてくれたりするので、壁に貼っておいてよ  
かった！と思っています。

これからも肯定の声掛け、指示だしをシンプルにす  
る等を引き続き心がけて、子供の主体性と自信をぐ  
んぐん伸ばしていきたいです。

機会があったらもっと発達のことを学び、リサー  
チャーになる目標もぜひ視野に入れていきたいです  
し、3年ほど続けている副業を2024年に本業にして  
自由に子供との生活をもっと余裕をもって楽しめる  
生活を手に入れたいと思っています。

事例  
3

Hさん

(小1女の子・自閉症・軽度知的障害・ADHD)  
(年少男の子・自閉症傾向・ADHDグレーゾーン)

◆きょうだいそれぞれの困り事に必死に対応しながらも先が見えない状況でした

娘には「幸せになってほしい」と思うがあまり、「～べき」「～ねば」に囚われ、いつしか子供を苦しめていました。

娘は、2歳3ヶ月から療育や病院に通い就学に備え親子で必死に頑張ってきました。

ですが、入学して（普通級と通級）から、生活・学習・対人関係・・・あらゆることに課題があり、想像以上に小学校生活に大きくつまづいていました。

学校ではついていけずに思考回路が停止して、身動きが取れない状況の娘に変わって、**私が代わりに1年生をやっている感覚**で、一つ一つ指示を出して、まるで**2人分の人生を送っているような状況**でした。

また、弟については"ちょっとやんちゃかな?"くらいに思っていたところ、5分程の誰でも通れるような入園面接で、まさかの「療育に行ってから入園が条件」と言われ、通ったものの、

こだわりの強さや、先生の指示に従わないという問題はほとんど改善しない状況が続きました。

◆どこに相談しても「できない」と言われ絶望していた時一筋の希望に出会いました

学校では  
「(自分のことは自分でやるという)  
自覚がありません」

療育では「できるようにならない」

病院では「もう頑張らなくていいよ」

子育て支援相談では  
「お母さんのしつけの問題(遠回しに)」

と「できない」を連発され、苦しくて絶望的な気持ちでいっぱいでした。

結局どこにも”どうしたらいいの?”に納得のいく答えはどこにもなかったんです。

それでも何とかしたくて毎日必死で私が頑張れば頑張る程、かんしゃくを起こさせたり、親子関係が悪化していきました。

それまで、無理をして普通級で過ごさせ、家では親子らしい会話もなく、**療育現場と化してました。**

何か大きく変えなければいけないと思いながら、不安と焦りでいっぱい**夜な夜な検索**していたら「**発達科学コミュニケーション**」に出逢いそれから心の拠り所となりました。

◆娘から前向きな言葉が飛び出すように！  
自信をつけたことで行動力が上がりました

発コミュを学ぶうちに、病院でも療育でもどこにもなかった答えが**全てここに詰まっている**ことがわかりました。

**脳科学**の観点から「**謎**」を解いていただき初めて子どもの行動や言動が納得できたんです。

「褒める」「肯定する」を実践したら、**素直に動いてくれるようになり**、やりたくない時も娘から「やるしかない！」という言葉が出てきて、少しずつ頑張れるようになっていきました。

成瀬さんには、ありふれた家の中に**無限にある、将来に役立つこと**をアイデアたっぷりに教えていただきました。

できないことが多い中、楽しくできることを探し、褒めていったらどんどん行動が定着していきました。

「お手伝い」では、お風呂掃除、ご飯炊き、上履き洗い、床拭き、トイレ掃除などです。

また、食べることが大好きなので、そこから食事作りのお手伝いにつなげ、オリジナルのサラダやスープを作ることを楽しんでくれて、**お手伝いを頻繁にしてくれるようになり**ました。

そのおかげで**子どもが夢を話せるようになったこと**。これは**学校の成績よりも大切なこと**だと思っているので大事にしていきたいです。

◆こども社長としてのお手伝いで思考力を伸ばしていきたいです

今は親のこだわりを捨て、朝元気に家を出て笑顔で帰ってきて、**楽しい会話をしてみんなで笑う。**そんなあたたかい家族の時間が何より子どもが成長するんだ！と心から思えるようになりました。

平日は余裕がなくお手伝いに取り組めない日もありました。

まだ、私の声かけで取り組んでいる状況です。仕事内容を考えたりすることがまだ難しいので、真似っこから始めて自分で経験することから思考力をつけていきたいです。

たくさん種を蒔き、適切に育て、いつしか花が咲くのを楽しみにして日々の暮らしを大切にしていこうと思います。



◆苦手なことを失敗体験にしないポイントは  
評価の仕方にアリ！

できないことが多い娘はどうしても普通の生活の中で**成功体験を積むチャンスが少ない**んです。

かといって、できることを増やそうと頑張っても、それが**失敗体験にもなってしまうことがあります。**

乗り越えたというよりは回避する方法を身につけることができた方が正しいかもしれませんが、そんな時は「できた・できなかった」「勝った・負けた」のような場面はあえて避けて

「この料理**美味しいね**」「ピアノの音色**素敵だね**」  
「この絵**素敵だね**」「夕陽**きれいだよ**」と

正解のない**芸術や自然に触れて共感できる声かけ**をしながらその世界観に浸ると心が落ち着くので実践しています。

◆お手伝いをする事で相手を思う心が  
育ってきています！

おうちのお手伝いをする事で褒められて「**人の役に立てて嬉しい**」という気持ちが育ってきています。

「**どうしたら喜んでくれるか？**」という視点を持つことができ始めたのではないかと思います。

事例  
4

Kさん  
(自閉症小4男の子、小2女の子のママ)

◆おうちキャリア教育やお手伝いに興味がありました

おうちキャリア教育、自分で考えて行動できるようになる、脳科学、などいいなと思うワードがたくさん書かれたメルマガを数日読んでいたら、個別相談の案内が来て、勢いで申し込んだと思います。

娘の行き渋りや、不登校の息子はこのままでいいのかなあ？と思っていたタイミングだったので、**お手伝いすることが自立につながるなんて、すごく魅力的！**だと思いました。

◆取り組んでみて難しかったことは自分の気持ちを整えることでした

受講期間中、子供への対応よりも自分の気持ちを整えることが、課題でした。

ほめてるつもりでも子供の変化を見つけられずにうまくいかないと思ったり、夫が家事は頼りになるけど子育てには協力的じゃない！と嘆いたり、結局不登校は治らないなど、思ったりしていました。

自分にハナマルをあげることができていませんでした。

◆そんな時メールで相談する度にできている事を  
教えてもらい前を向くことができました

具体的な声かけを教えてもらって、娘への指示出しがうまくいきはじめたことで、徐々に子供の変化がわかりはじめ、私も**自信が持てるようになりました。**

成瀬さんとメールすることで、息子の**小さな良い変化を見つける事**が上手にもなったと思います。

落ち込んでいたときには、成瀬さんとのメールサポートが大変ありがたかったです。

Nicotto!ライブで学んだり、**ちょうど悩んでいた時**にパパとの関係についてのメルマガが届いたりして、とても勉強になりました。

子ども達の変化と、成瀬さんのレクチャーやNicotto!ライブに触れることで、私の気持ちも明るくなっていきました。

私の気持ちが明るくなると、夫にも少しだけ発コミュ対応できるようになりました。

わたしがどうしたいのか、子供にどうなってほしいのか、**自分にもハナマルをあげながら**過ごしたいと思います。

## ◆子ども達とのお料理の時間が楽しい親子タイムに！

ふたりともお料理のお手伝いをしてくれるようになりました。

一緒に台所にいるのが、**すごく楽しい時間**なんです。

最近は、家族でトランプしたり、かるたなどもしています^^

1日中スマホゲームがやめられなかった息子も、最初は仲間に入らなかつたりしましたが、この間は**自分からスマホゲームをやめて**、「俺もやっぱりやろうかな～」と言ったんです！  
行動力上がってます！！

俺は怒っている！とか、どうして嫌だったかを教えてくれるようにもなりましたし、おしゃべりが上手にもなりました。

娘はほめるを実践したことで、**登校渋りが激減**しましたし、渋るときには子供にとっては大きな変化や理由がありました。

そんな時は、**言葉とは違う裏の気持ち**がありました。これからもその心の奥底の本心を考えられるようになりたいです。

◆完璧にできることではなく楽しく子どものペースでチャレンジすることが大事だとわかりました

せっかくメソッドがあるのに、ちゃんとテキストのとおりにはできないことで、何が足りないのかな？と  
思っていました。

息子はテキストに沿って、ポスターのように作るのは  
難しい所もありますが、もっと肯定の関わりを続けて  
いたら、できるようになるかもしれない。そんな未来  
も見えてきました。

でも、メソッド通りにお手伝いポスターを作るのが  
目的ではなく、自立につながるためのお手伝いのやり  
方だとわかったので、**できているところに注目して、  
私の指示の出し方を磨いて、これからもスモールス  
テップ**で色々なことに誘っていきたいです。

やらせないという選択は、親も本当はラクなんです。  
心配だと言いながら、仕方がないと放っといたら  
いいので。

ですが、

**わたしも迷ったら勇気のいる方を選ぶ！**

と決めて、**楽しいことで脳は育つ！**を合言葉に、  
自分にもハナマルをあげながら、これからもパステル  
総研の色々な発信に触れていきたいです。

そのほかにも、こんな嬉しいご報告がありました！



お手伝いを会社に見立ててやる気を引き出すアイデア、実践しやすい褒めテク、これらは出来ていそうで、今まで全く逆の対応をしていました。

楽しく親子で続けています！

Tさん  
(小学3年生のママ)

家庭の中で、社会に出る前の自主性を  
育てられるのがとても素敵だなと思っています。



Oさん (小学2年生・年長のママ)



何度行っても片付けなかった子がサプライズで  
リビングをピカピカに見せてくれました！

Sさん (小3男の子のママ)

翌日の持ち物準備を、こちらから言わなくても  
ひとりでできるようになりました！



Sさん (小2男の子のママ)

こんな風に凸凹キッズの**考え行動する力**が  
ぐーんとUPしています^^

# やる気を引き出すママの声かけで 子どもの**考える力**と**行動力**が 無限に**伸びてゆく**！

「脳が育つお手伝い」で子どもが**自ら考え**  
**動き出す力**を伸ばしたい！

勉強が苦手な子に**学校とは違う方法**で、**知りたい！**  
**学びたい！**という子どもの**主体性**を伸ばす子育てをしたい！

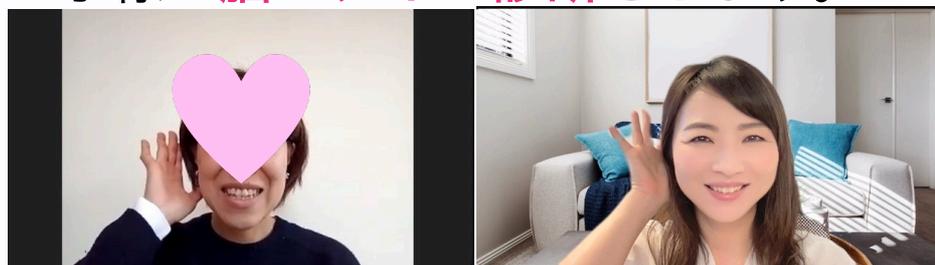
そんなママへ**オンライン個別相談**をご案内しています。

なぜお一人お一人と直接お会いして、  
マンツーマンでご受講前に個別相談を行うのか？

それは、お子さま一人一人の**脳のタイプ**も  
サポートが必要な**発達**の**つまづき**も違うためです。

伸ばしたい脳の部分はどこか？  
どんな順番で伸ばしていくか？を  
お子さまに合わせてプランを立てていくことが  
大切だからです。

個別相談では発達チェックを行い、  
お子様の**脳のタイプ診断**をします。



個別相談も  
オンラインです！

そして、こんな順番でお子さんの今の困りごと、  
苦手さを解消していきましょう！という  
**お子さま専用のサポートプラン**をお渡ししています。

このサポートプランに沿って、  
脳を育てる声かけの発達科学コミュニケーションと  
こども社長メソッドで3ヶ月おうちキャリア教育を  
していくと、

今表面化している、後回しぐせや不安の強さ、  
かんしゃくなどの**困りごとが無くなっていきます。**

ママのほめ方・指示の出し方が上手になると  
**お子さまが素直にスーッと動くように！**

素直になるからこそ、  
**脳が育ち考動力がUP**していくのです。

親子のコミュニケーションをスムーズにして  
お子さまが自分から考え動くようになることで  
未来に向けてのチカラも一緒に育てていくことが  
できます。

＼1ヶ月後にはスーパーママになれそう！／

ブレない子育ての**軸**を  
手に入れて、  
ママが**ラクに楽しく**  
子育てできる未来を叶える  
『3ヶ月プラン』を  
お伝えしています！

**子どもが帰ってくるのが  
楽しみになりました！**



**ママの観察力が劇的UP！**

# 90分無料オンライン個別相談

読者の方のみ初回無料で10名限定で受付中

＼ママの声かけ×お手伝いで／

学校が**苦手**な子に**挑戦する力**  
が育ち**動き出す** 「こども社長メソッド」

おうちキャリア教育スタート個別相談会



パソコン

スマホ

タブレット

があればお家から相談できます



▼お申し込みはこちらから▼

<https://www.agentmail.jp/lp/r/8401/77510/>

↑クリックすると詳細ページが開きます↑

## Chapter 6

お手伝いを工夫して  
脳を育てる！

『こども社長プロジェクト』



# How to 『こども社長プロジェクト』

それではいよいよ、『こども社長プロジェクト』の取り組み方についてご紹介していきます。

この小冊子に掲載しているこども社長プロジェクトは、「こども社長メソッド」のワーク①にあたる内容の**体験版**になっています♪

まず、こども社長プロジェクトとは？

**やらされるお手伝いからワクワクして取り組めるお仕事に！**

という事で、お子さんにとって身近なお手伝いを通して、いつもよりちょっとだけ責任を持って家事分担してもらい、**お手伝いの一歩先の積極性と自立を身につける**事を目的とした親子遊びになっています。

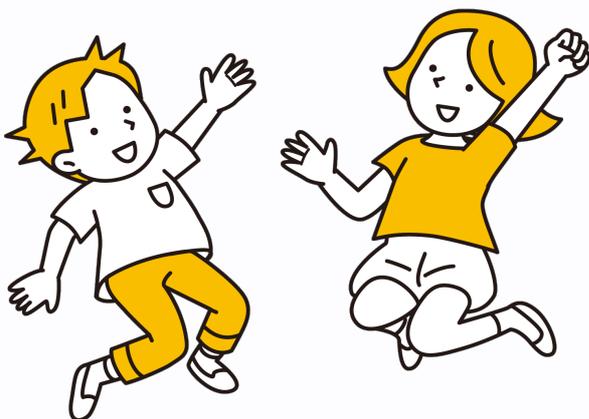


先ほど、これからの時代は**非認知能力が大切!**  
という事をお伝えしました。

まさに非認知能力を伸ばす方法として、  
**家庭の中でルールを作ること、それを守ることに  
よって自信と達成感が得られる**という方法が  
あります。



そしてそのルールは親が一方的に作るのではなく、  
子どもと一緒に考えたものの方がより**責任感が生まれ、  
自主性が育ちやすくなります**ので、ぜひお子さん  
メインで進めていただきたいのがこの  
『**こども社長プロジェクト**』です。



具体的な取り組み方は、次のページを参考にして  
お子さんとどんな風に取り組んでいくか決める際に  
参考に見てみてくださいね^^

# こんな感じで考えてみよう♪

これはママがサポートする際の参考例です。  
お子さんにはぜひ自由な発想で書いてもらいたいので、  
例の通りでなくてもOK!

## ステップ①お仕事探し・お仕事決め

- ・お風呂掃除 ・料理のお手伝い
- ・花の水やり ・ペットのお世話 など

## ステップ②かっこいい会社名をつける・仕事内容を考える

- ・お風呂屋炭治郎 <お風呂磨き・お湯張り>
- ・レストラン〇〇 (お子さんのお名前) <料理のお手伝い・配膳>
- ・胡蝶フラワーショップ <水やり・草刈り手伝い>
- ・猪ノ助ペットショップ <ペットの餌やり・散歩>
- ・善逸クリーニング <洗濯・洋服たたみ> など

## ステップ③社長の想いを考える

- ・毎日きもちよくお風呂にはいれるように (お風呂屋さん)
- ・家族が喜んでくれる美味しい料理を作る (レストラン)
- ・ずっと元気でいられるようにお世話する (ペットショップ)
- ・お花をきれいに咲かせてみんなを笑顔にしたい (フラワーショップ)
- ・きれいにたたんで気持ちよく着られるように (クリーニング屋さん) など

## ステップ④目標とごほうびを考える

### <目標>

- ・1日1回やる!
- ・汚れたらやる!
- ・夕食の1品は (ぼくが・わたしが) 作る!

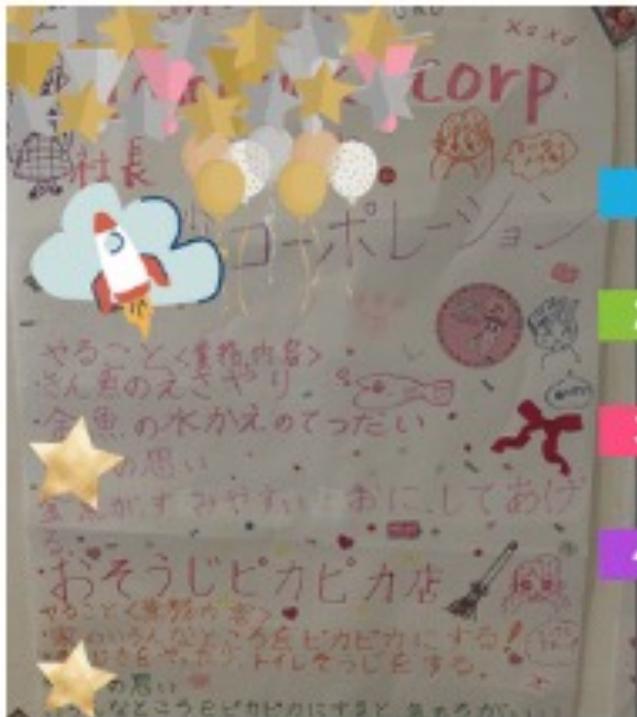
### <ごほうび>

- ・1回やるごとに好きなキャラクターのシールをもらえる
- ・1回やるごとに10円もらえる
- ・10回やると好きなお菓子がゲットできる!
- ・月末に好きなアイスをお店に食べにいく! など



# こんな感じで書いてみよう♪

できれば、このように大きな紙に  
書いてみる事を**オススメ**しています！  
まずは手軽に試してみたい方は次のページの  
**書き込みシートでLet'sチャレンジ**



## こんな感じで自由に！

- 1 **社長の名前は一番上に大きく！**
- 2 **仕事内容はお店ごとに書きます**
- 3 **「〇〇の思い」が経営理念です！**
- 4 **シールを貼ったり絵を描いたり楽しく自由に！**



### ポイント1 大きな紙に書く（とにかく楽しんで！）

- ・社長の名前（お子さんのお名前）は大きく1番上に書こう！
  - ・仕事内容はお店ごとに書いてみるとわかりやすいです！
  - ・お子さんが低学年以上なら社長の想い（経営理念）も書いてみよう！
- \*難しく考えず、どんな事を大切にしたいか？などでOK  
書いてみるといいですね！間違いはないので自由に♪
- ・カラフルに楽しく描くと目に入りやすいので、モチベーションUPに繋がります！



### ポイント2 見えるところに貼る

- ・お子さんのよく目につく所に貼りましょう！
- \*目で見えた方が、お仕事を忘れにくくなり定着します
- ・忘れていても「社長！今日は何時からお仕事の予定でしょうか？」の声かけで行動に移す事ができます！（書いた紙を指差しながら）

**\*社長の名前\***

**\*会社の名前\***



①おしごと内容



②社長のおもい（きぎょうりねん）



③目標（毎日やる・よごれたらやるなど）



④ごほうび（ママとそうだんしてね♡）



# プロジェクト成功のための 大事なポイント3つ

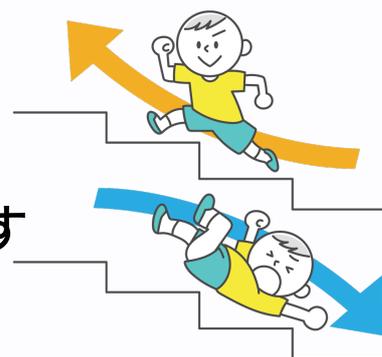
大事な**ママの声かけのポイント**をお伝えします！

①最初に「お手伝いではなく自分の仕事だよ」と伝える

②仕事を忘れていた時は、「社長今日は何時からお仕事の予定でしょうか？」と**社員になりきって尋ねる**  
(真面目にではなく楽しい雰囲気です✨)

③動いてくれたら、最後まで終わらなくても、上手にできなくても**褒める**

これがめんどくさがらずに、  
サッと動き出すためのやる気を引き出す  
最大のポイントです！



この声かけがやる気を持続させる秘訣ですので  
ぜひお子さんのチャレンジを**応援する気持ち**で  
ママも一緒にチャレンジしてみてくださいね♪

いかがでしたか？

今日から取り組んでみたい事はありましたか？

きっと、お子さんが行動し始めた時のいいね！  
の伝え方、その後の親子のコミュニケーションが、  
きっと変わるのではないのでしょうか？

今回ご紹介したのはあくまで、テクニックの一部です。  
テクニックは、一瞬の効果、  
**ノウハウは一生もの**です。



発コミュでノウハウを**もっと知りたい**、  
我が子に合った対応を**しっかりと学びたい**、  
お子さんの**未来に期待したい**という方は、  
ぜひワクワクするようなお子さんの未来について、  
個別相談で一緒に作戦会議をしましょう^^

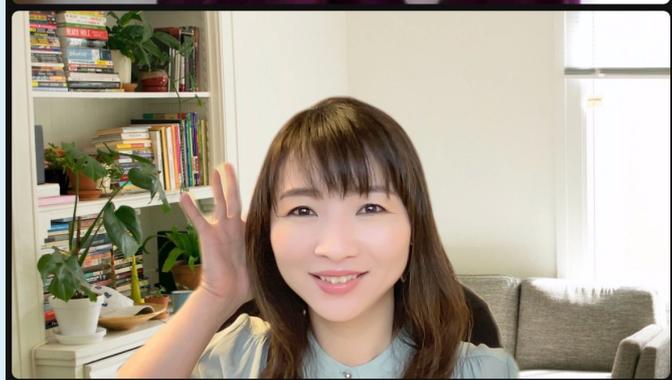
# 90分無料オンライン個別相談

読者の方のみ初回無料で10名限定で受付中

＼ママの声かけ×お手伝いで／

学校が**苦手**な子に**挑戦する力**  
が育ち**動き出す** 「こども社長メソッド」

おうちキャリア教育スタート個別相談会



パソコン

スマホ

タブレット

があればお家から相談できます



▼お申し込みはこちらから▼

<https://www.agentmail.jp/lp/r/8401/77510/>

↑クリックすると詳細ページが開きます↑

この書籍を読んでくださっているママは、  
お子さんが赤ちゃんの頃から

なかなか寝なかったり、泣き止まなかったり  
お風呂でもトイレトレーニングでも苦勞したりと  
ずっとずっと悩みを抱えてこられたかもしれません。

私がそうでした。



毎日、時限爆弾を抱いているような気持ちで  
寝かしつけをし、目を離れたすきに何をしでかすか  
わからない娘から一瞬も目を離せず、  
毎日が睡眠不足。

泣き止まず、癇癢を起こし、こだわりの強さから  
何も進まない毎日に立ち向かっている時は、  
イライラしてばかりで

笑顔で優しいママでいる事は出来ませんでした。



自分の子どもの事なのに  
どうしたら解決するのか？  
何もわからない自分が  
情けなく、  
悔しくて、  
毎晩自分を責めていました。



もし今、以前の私と同じように  
解決方法がわからず自分を責めているママがいたら、  
一言メッセージをいただけたらと思います。

**解決方法はあるよ！**  
**だからひとりで頑張らないで！**

子育てがうまく行かないのは、  
**ママのせいじゃない。**

子どもの特性を知り、その対応を知る事で、  
**今の悩みだけでなくこれから先の未来が開ける**んです。

正しい子育ての方法を、  
誰にも教えてもらえずに  
今日までひとりで頑張ってきた。



十分頑張ってきたんです。  
だからどうやったら、もっと**楽しく子育てができるか**、  
一緒に考えていきましょう！

今の悩みは、このまま同じやり方を続けても  
小さくなる事は難しいと思います。

むしろ、年齢が上がるほど  
複雑な問題は増えていきます。



だからこそ、単なるテクニックではなく  
問題の根本にアプローチする正しい対応が、  
これから先の**親子の信頼関係を作ります！**

正しい知識と方法を知るだけで、  
**子育ては驚くほど楽になります。**

「いつでも笑顔あふれる親子」になれる、  
そんな方法を個別相談で見つけていきましょう！

発達科学コミュニケーション  
トレーナー 成瀬まなみ



# 90分無料オンライン個別相談

読者の方のみ初回無料で10名限定で受付中

＼ママの声かけ×お手伝いで／

学校が**苦手**な子に**挑戦する力**  
が育ち**動き出す** 「こども社長メソッド」

おうちキャリア教育スタート個別相談会



パソコン

スマホ

タブレット

があればお家から相談できます



▼お申し込みはこちらから▼

<https://www.agentmail.jp/lp/r/8401/77510/>

↑クリックすると詳細ページが開きます↑

# 著作権について

## 法的事項:

本教材および収録されているコンテンツは著作権、知的財産権によって保護されていることはもちろんですが、購入ダウンロードされたコンテンツは、あなたの子育てに役立つ用途に限定して提供しております。

教材に含まれるコンテンツを、一部でも書面による許可(ライセンス)なく複製、改変するなどして、またあらゆるデータ蓄積手段により複製し、オークションやインターネット上だけでなく転売、転載、配布等、いかなる手段においても一般に提供することを禁止します。コンサルタント業引用、転載、教育を希望する場合に別途ライセンス契約が必要になります。

## 免責事項:

事例を記載していますが、当然ながらその結果には個人差があります。

この小冊子を使った結果に責任を持つことはできません。